

実践発表会について

日時：12月1日（金）9：10～16：50

研究テーマ：「自ら学び考える力を育む一貫性・系統性のある授業づくり
～新学習指導要領を見据えた国語・算数／数学の授業改善～」



日程：

9:10 10:45 10:55 11:55 12:30 13:25 13:45 13:50 15:00 15:15 16:45 16:50

受付	開会行事 研究概要	移動	公開授業	昼食 休憩	教材・支援 グッズ等 展示見学	ポスタ 一発表	移動	分科会	移動	講演会	閉会 行事
----	--------------	----	------	----------	-----------------------	------------	----	-----	----	-----	----------

3年間の研究について、上記の日程で実践発表をしました。講演会には、元文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官で西九州大学の古川勝也教授をお招きし、「新学習指導要領とこれからの肢体不自由教育について」ご講演いただきました。岡山県内や他県から53名の先生方の参加がありました。

①公開授業

○5つの授業を公開しました。当日は多くの来校者がいましたが、児童生徒は授業の中でいつも通りの姿を見てもらうことができました。自分から手を挙げて発表したり、しっかりと声を出して期待感を表現したりするなど、いつもに増して生き生きと自ら学ぶことができました。

小学部「心に残ったことを伝え合おう」
＜教材「大造じいさんとガン」＞



中学部
「聞いて、分かって、伝えよう～電話を使って～」

高等部
「2Aポッターと賢者の石」



高等部
「名探偵ドーナツ弁当屋を助けるの巻」



②教材・支援グッズの紹介

○各学部から授業で使った教材や支援グッズにその紹介文をつけて展示しました。スイッチの教材なども多く、参加者からは「よく工夫されていて、大変参考になった。」などの意見をたくさんもらいました。



③ポスター発表

○本校の職員が岡山県内外で発表した実践についてポスターにまとめて発表しました。また、昨年度の寄宿舎における研究の取組や訪問教育の取組などもポスターにして紹介しました。参加者は、熱心にポスター発表者の話を聞いていました。



④分科会

○課題別学習グループごとに分かれて分科会をしました。授業の様子をビデオで見た後、授業反省や研究テーマについて話し合いました。参加者や助言者から貴重なご意見をもらいました。



⑤講演会

○西九州大学の古川勝也教授から「新学習指導要領とこれからの肢体不自由教育について」の講演会がありました。新学習指導要領の改訂のポイントやカリキュラムマネジメントについて詳しく分かりやすく説明がありました。また、自立活動の実態把握から指導目標・内容に至るプロセスについて事例を挙げた話もありました。参加者からも「教科の視点と自立活動の視点をもちながら学習活動を考えることの大切さを知ることができた。」など参考になったというたくさんのご意見がありました。



⑥その他

○受付を高等部の生徒が担当し、笑顔で参加者に資料を渡したり、大きな声で挨拶をして会議室に案内したりしました。○校長先生からの依頼を受けて、中学部の生徒が参加者用にお土産を作成しました。



児童生徒が活躍して、実践発表会を行うことができました。講演会で学んだことや参加者からいただいた貴重なご意見を、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。